

## 2) 地形

山梨県の大局的地形は、2,000-3,000m級の高い山地が、山梨県最西部の長野県境で赤石山地、最北部の埼玉～長野県境で秩父山地地域である。1,000-2,000m級の山地は、甲府盆地の北方の北山山地、西方の巨摩山地、北東地域の秩父山地、南方の御坂山地、山梨県東部の道志山地、秋山山地、それに富士川沿いの身延山地、天子山地地域である。北西部には、八ヶ岳の火山とその山麓地、南東部には、富士山とその山麓が広がっている。甲府盆地東端と西端には、海拔400mの丘陵性台地がある。

甲府盆地の東端は、秩父山地の延長である笠取山地、柳沢峠、大菩薩嶺、小金沢山、笹子峠よりなる大菩薩分水嶺より成っている。その分水嶺の甲府盆地側は、重川、目川が西流し笛吹川と合流し、更に盆地西部の流れを集めた釜無川に甲府盆地南端で合流し、富士川となって南下する。大菩薩分水嶺は、1,000-2,000m級の山地で、この東部、秩父山地の北部山地に降った雨水は、丹波川、小菅川に端を発し奥多摩湖を形成し、多摩川水系を経て東京湾に注ぐ。中部に降った雨水は、葛野川、真木川、笹子川、浅利川が桂川に合流し、更に鶴川も合流し、相模湖を経て相模川として相模湾に注ぐ。山稜部は、1,000mを越す高さで、山腹は急峻な地形を成し、谷底の平地は狭小である。葛野川の下流、桂川地域でやや開けた所もある。

図4-1-6に地形分類を示す。計画地の大月市笹子町白野は桂川上流の支流、笹子川流域に位置する。計画地は標高約550mで笹子川右岸の谷底低地、「古期土石流扇状地および堆積面」上に位置する。南側の後背地は鶴ヶ鳥屋山(1,374m)まで続く斜度30～40°の「山地斜面」となっている。なお、取水予定であるA沢の最上流部に「崩壊地」が存在する。

図4-1-7に地すべり地形位置を示す。計画地の南側に滑落崖及び移動体が存在する。この位置は、日影沢の最上流部の鶴ヶ鳥屋山の山頂付近であり、計画地とは日影沢左岸側尾根を挟んだ場所に位置する。

図4-1-8に山地災害危険地区位置を示す。計画地及び南側の山地斜面は危険地区には該当していない。なお、計画地の周辺においては、日影沢及び船橋沢の集水域が崩壊土砂流出危険地区となっている。



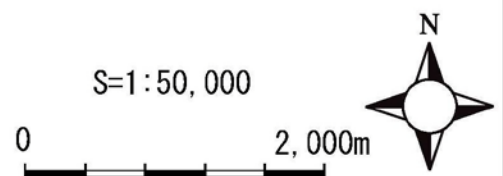
凡例

: 計画地

地形分類の凡例は次頁に記載




この地図は、国土調査による「1/50,000土地分類基本調査  
地形分類図（都留）」（1987年、山梨県）を使用し  
大月バイオマス発電株式会社が作成（複製）したものである。

図 4-1-6 地形分類










# 地形分類凡例






## 火山地 VOLCANIC LANDFORMS

-  火山傾斜<math>15^{\circ}</math>  
Volcanic landform:Slope with gradient under  $15^{\circ}$
-  火山麓扇状地  
Volcanic piedm out-fan
-  熔岩流地  
Lava-flow










## 山地傾斜 MOUNTAINS

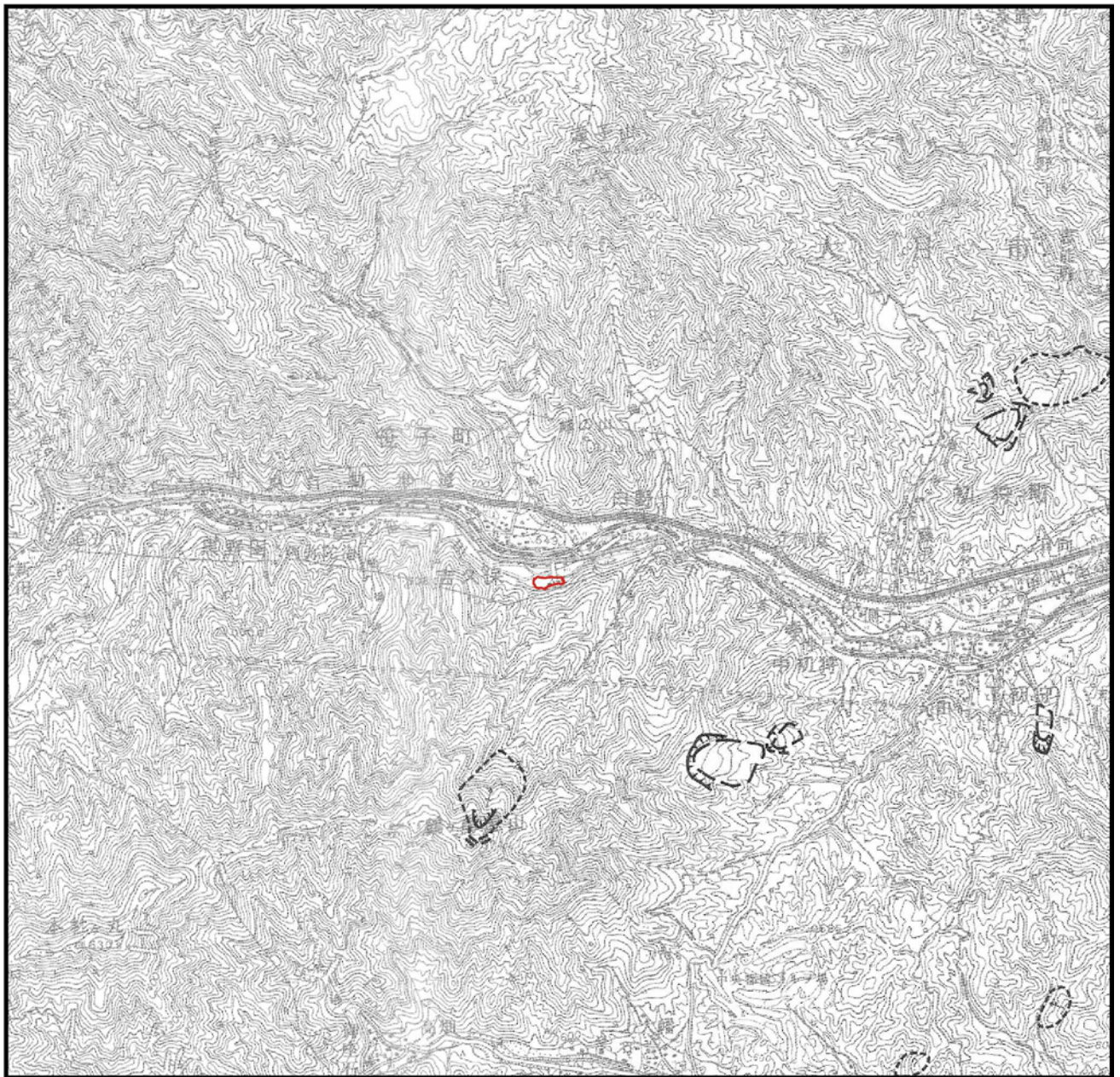
-  山地傾斜<math>>40^{\circ}</math>  
Mountain slope with gradient over  $40^{\circ}$
-  山地傾斜<math>>30\sim40^{\circ}</math>  
Mountain slope with gradient  $>30\sim40^{\circ}$
-  山地傾斜<math>>15\sim30^{\circ}</math>  
Mountain slope with gradient  $>15\sim30^{\circ}$
-  山地傾斜<math><15^{\circ}</math>  
Mountain slope with gradient under  $15^{\circ}$
-  山頂および山稜平坦面、顕著な凸型斜面  
Mountain-top gentle slope or remarkable convex mountain-side slope
-  顕著な凹型斜面  
Slope with remarkable concave profile
-  崩壊崖  
Landslide scar
-  崩壊地  
Land-collapse
-  新期土石流地形  
Active alluvial cone or valler-fillings, boulder-flow origin
-  古期土石流扇状地および堆積面  
Gentle slopes of dissected alluvial cone or old valley-fillings; boulder flow origin

## 台地・低地 UPLANDS & LOWLANDS

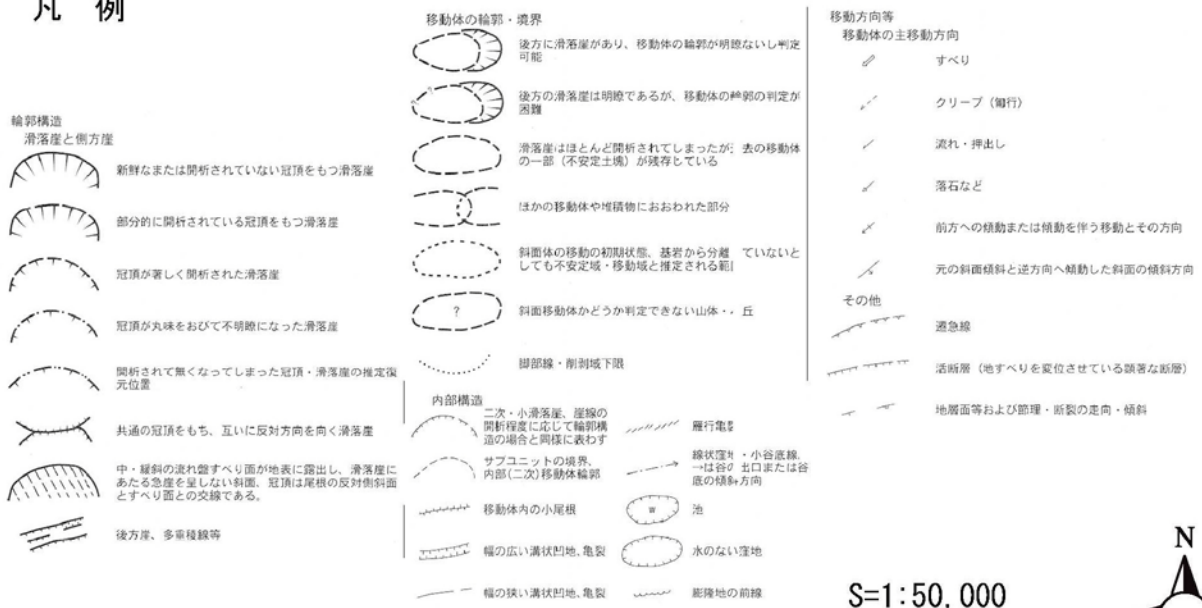
-  低地<math>8^{\circ}\sim3^{\circ}</math>  
Lowlands with gradient  $8^{\circ}\sim3^{\circ}$
-  低地<math>3^{\circ}\sim1/2^{\circ}</math>  
Lowlands with gradient  $3^{\circ}\sim1/2^{\circ}$
-  砂礫台地  
River-terrace
-  氾濫平野、後背低地  
Flood plain, Swanpy lowland
-  扇状地  
Alluvial fan
-  谷底平野  
Valley flat
-  現河床  
Present river bed
-  崖、比高10~50m  
Cliff with height of 10~50m
-  崖、比高10m以下  
Skaep with height of <10m

## その他 MISCELLANEOUS

-  人工改変地  
Artificially deformed area
-  活断層、顕著なリニアメント  
Remarkable lineament, Activ fault
-  堤防  
Embankment
-  主要分水界  
Divide
-  地形界  
Boundary of landforms
-  高速自動車道  
Expressway
-  国道  
National road
-  主要地方道  
Principal local road
-  県道  
Prefectural road



凡例



参考：文部科学省 防災科学研究所 防災科学技術研究所研究資料 第211号

図 4-1-7 地すべり地形位置

S=1:50,000

